

令和3年度 ESG金融 ローカルSDGs (地域循環共生圏) シンポジウム in秋田

ハイブリッド開催(会場参加+オンライン参加)

2021年 **11月30日(火)**

時間 13:00~16:30

会場 秋田拠点センターALVE
多目的ホール(2F)

秋田の未来をデザインしよう。

Session // 01 // 講演

- 1 / 基調講演Ⅰ「ESG地域金融の実装に向けて」
【講師】近藤 崇史 氏
- 2 / 基調講演Ⅱ「只見生まれの米焼酎『ねっか』と地域未来」
【講師】齋藤 修一 氏
- 3 / 東北の先進事例
「サステナブルファイナンスについて」
【講師】田村 嘉啓 氏
「環境省 ESG地域金融促進事業 再エネ(風力)を軸とした
地方創生に向けて~脱炭素社会実現へのマイルストーン~」
【講師】佐藤 貴幸 氏
「SDGs未来都市 仙北市の持続可能なまちづくり」
【講師】明平 英晃 氏

Session // 02 // パネルディスカッション

テーマ「地域循環共生圏を実装するための秋田版ロードマップとは」

- 【コーディネーター】平田 裕之 氏
【パネラー】講演者及び事例紹介者

**参加費
無料**
(要申込)

参加人数 **100名様**



ローカルSDGsシンポジウム CEEA

検索

令和3年度 ESG金融 ローカルSDGs(地域循環共生圏) シンポジウム in秋田

2050年カーボンニュートラル宣言等により、脱炭素化に向けた取り組みが一気に加速している現在、地域社会は大きな環境変化に直面している。多様なステークホルダーが連携しながら地域の課題を積極的に掘り起こし、ファイナンスも含めた豊富なノウハウを生かして、持続可能性を持つ新たな事業構築に関与・協力していくこと(ESG地域金融)が求められている。そこで本シンポジウムでは、地域文脈に則ったローカルSDGs(地域循環共生圏)の創造について、多角的視点から考え理解すると同時に、持続可能で魅力的な地域づくりのためのデザインのあり方や人材育成を含めた具現化の手法について、ESG地域金融をキーワードに学び共有し議論することで新たな取り組みの実現・実装を目指す。

タイムスケジュール Time Schedule

12:30 → 開場

13:00 → 開会挨拶: 環境省東北地方環境事務所 所長 **中山 隆治 氏**

Session // 01 // 講演

13:05 → 「ESG地域金融の実装に向けて」

環境省大臣官房環境経済課環境金融推進室 室長

13:50 **近藤 崇史 氏**

休憩(5分)

13:55 → 「只見生まれの米焼酎『ねっか』と地域未来」

14:40 福島県只見町教育委員会 元教育長 **齋藤 修一 氏**

休憩(5分)

14:45 → 東北の先進事例①
「サステナブルファイナンスについて」

財務省東北財務局 理財部長

田村 嘉啓 氏

東北の先進事例②

「環境省 ESG地域金融促進事業
再エネ(風力)を軸とした地方創生に向けて
～脱炭素社会実現へのマイルストーン～」

(株)北都銀行 営業推進部地方創生室 シニアマネージャー

佐藤 貴幸 氏

東北の先進事例③ 「SDGs未来都市
仙北市の持続可能なまちづくり」

仙北市 総務部 地方創生・総合戦略室 係長

15:30 **明平 英晃 氏**

休憩(5分)

Session // 02 // パネルディスカッション

15:35 → 「地域循環共生圏を実装するための秋田版ロードマップとは」

16:25 (一社)コ・クリエーションデザイン 代表理事

平田 裕之 氏

16:25 → 閉会挨拶

東北環境パートナーシップオフィス 統括

井上 郡康 氏

会場運営や参加時に排出されるCO2はカーボンオフセットクレジット※により相殺するよう務めます

新型コロナウイルス感染症対策として、入室時に検温、手指の消毒をお願いいたします。来場の際にはマスクの着用をお願いいたします。

※排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資することなどで、排出される温室効果ガスを埋め合わせることを目指します。

講師プロフィール Koushi Profile



環境省大臣官房環境経済課
環境金融推進室 室長

近藤 崇史 氏

2006年、日本銀行に入行。経済調査金融機関のモニタリング、金融規制にかかる国際議論等を担当し、2020年より環境省。環境省では、環境金融推進室長として、わが国の環境と経済の好循環を実現するための金融のあり方について政策の立案や金融機関の支援等を担当。

地域においては環境を通じた地方創生、「地域循環共生圏」の確立に向けて対話と支援を行っている。



福島県只見町教育委員会
元教育長

齋藤 修一 氏

福島県只見町昭和24年生まれ。福島大学教育学部卒業。1972年4月に教諭として小学校に赴任し、県内各地で勤務。1999年4月～福島県教育庁義務教育課管理主事、主幹、参事、総括参事(8年)。2007年4月～福島県南会津町立田島小学校長(2年)。2009年12月～2017年11月只見町教育委員会教育長(8年)。2019年5月春の叙勲瑞宝双光章拝受 天皇陛下に拝謁。

現在:ESD/ユネスコスクール・東北コンソーシアム 副会長、東北地方ESD活動支援センター 企画運営委員、只見町文化協会会長、只見町民生児童委員、只見町亀岡区区長。

※俳句を趣味とし、「公益社団法人 俳人協会」会員でもある



(一社)コ・クリエーションデザイン
代表理事

平田 裕之 氏

東京都生まれ。2009年 立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科修士課程修了(研究テーマCSR)。足立区NPO活動支援センターNPO支援専門員・地域環境パートナーシッププラザ統括をつとめた後、2017年に一般社団法人コ・クリエーションデザインを設立。個性的な取り組みを協働で作るためワークショップの企画、プロジェクト評価、SDGsを活用した企業の戦略づくり支援、畑付きの賃貸アパートの企画などを行っている。株式会社話し方研究所 講師(ファシリテーション、合意形成、プレゼンテーション)。著者『畑のついでにエコアパートを作ろう(自然食通信社)』

講演タイトル・内容などは変更する場合があります。

お問い合わせ先

一般社団法人 あきた地球環境会議

〒010-0912 秋田市保戸野通町7-33 2F

TEL/FAX 018-874-8548

お申込みはこちらから

<https://forms.gle/eiyRX3LMGF5osSUJA>

ローカルSDGsシンポジウム CEEA 検索

右記二次元バーコードまたはURLからお申込みが可能です。当日参加も可能です。

